

# 議会広報広聴委員会記録

令和6年2月19日（月）  
13時30分～15時40分  
第4委員会室

【出席者】 村武委員長、村木副委員長、  
肥後委員、大谷委員、三浦委員、沖田委員、川上委員、土野委員、  
西田委員、川神委員

【議長団】 笹田議長

【事務局】 下間局長、村山書記、小寺主事

---

## 議題

- 1 はまだ議会だよりVol. 73について…………… 資料1-1, 1-2
  - (1) ページレイアウト
  - (2) 掲載記事及び原稿提出締切
  - (3) その他
  
- 2 はまだ議会だよりminiについて…………… 資料2
  - (1) 第28号掲載内容及び原稿担当
  
- 3 広報広聴の取組について…………… 資料3
  - (1) 令和6年度の取組
  - (2) 意見の取扱
  
- 4 議会報告会について…………… 資料4
  - (1) 実施方法詳細協議
  - (2) その他
  
- 5 ざかいポストに寄せられた意見の振り分けについて…………… 資料5
  - (1) 振り分け先の確認
  
- 6 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 13 時 30 分 開議 ]

○村武委員長

ただいまから議会広報広聴委員会を始める。本日は上野委員と西田委員から欠席の報告をいただいている。出席者は8名で定足数に達しているので議題に移る。

1 はまだ議会だよりVol. 73について

(1) ページレイアウト

○村武委員長

村山書記、お願いします。

○村山書記

( 以下、資料を基に説明 )

○村武委員長

では最初にページレイアウトから協議したい。ただいま村山書記から案をいただいたが、いかがだろうか。今回は協働のまちづくり推進特別委員会と議会改革推進特別委員会から1ページずついただきたいと要請があったため、このようになっている。いかがだろうか。

○下間局長

議会改革推進特別委員会で1ページいただいている分は、前のときの委員会では政務活動費の活用促進の、車賃の話を掘り下げるといったようなイメージ。前回でも触れられていて今回も1ページというのはどうか。政務活動費が24万円に増額になって、付記事項についての検討は議会運営委員会でやることになったので、その議論が進むのであれば議会運営委員会と、政務活動費についてできるのかと思うが。車賃だけで1ページというのは厳しいかもしれない。

○村武委員長

前回、1ページくらい掛けたら良いという意見があったかと思う。多分政務活動費が上がっただけではなく、政務活動費についてというところもあった気がする。あのとき、三浦委員からご意見いただいた気がするのだが。

○三浦委員

報酬審を経て政務活動費が増額されるのは議員活動に大きく影響するので、そういったことを議会だよりの中でしっかりご説明したほうが良いのではなかろうかというのが私の意見である。しかしそれは特別委員会の全体の見解ではないので、あくまでこの委員会の中で、構成を考える中でそういうことを取り上げるべきではないかという意見を申し上げた。

○小寺主事

今のところは答申が出されたということしかないが、どういった答申だったかに触れたり、どういう付記事項があり、それは今後議会運営委員会とといったことも触れ

ても良いかという意味である。

○村武委員長

議会改革推進特別委員会が1ページというのは心配があったのだが。どうしようか。

○小寺主事

議長に報告を出している。

○下間局長

車賃のことも。半ページくらいでその報告はできるかと思う。残り半分は、そもそも政務活動費とは何かといったことに触れるか。

○川上委員

浜田ではこのように使うのだということも。

○下間局長

特別委員会としての報告というのはもう少しボリュームを下げてもらおう。

○村武委員長

そのように局長が提案してくれたが、それで良いか。

( 「はい」という声あり )

協働のまちづくり推進特別委員会は1ページで考えて良いか。

( 「はい」という声あり )

では、これでいきたいと思うが良いか。

( 「はい」という声あり )

(2) 掲載記事及び原稿提出締切

○村武委員長

では役割を決めたい。

( 以下、協議 )

表紙……三浦委員

3月定例会議 今回はこれがポイント……村木副委員長

議会注目事業の★概要と着眼点……大谷委員、肥後委員

議会報告会のお知らせ……正副委員長

市民対談……川上委員 (浜田医療センターへの取材)、三浦委員

協働のまちづくり推進特別委員会……上野副委員長

議会改革推進特別委員会……西田委員

委員会活動レポート……(総務) 沖田委員

(福祉) 川神委員

(産業) 川上委員

(議運) 肥後委員

島根県立大学生との意見交換会……正副委員長

あとがき……西田委員

(3) その他

○村武委員長

はまだ議会だよりについて、そのほか何かあるか。

( 「なし」という声あり )

2 はまだ議会だよりminiについて

(1) 第28号掲載内容及び原稿担当

(2) その他

○村武委員長

村山書記をお願いします。

○村山書記

( 以下、資料を基に説明 )

○村武委員長

では掲載内容を決めたい。2項目決めたい。事務局から案もこうして出ているが、どうだろうか。

( 以下、協議 )

総務：取組課題協議、浜田消防署見学……沖田委員

福祉：訪問入浴事業について……三浦委員

議員のつぶやき……村木副委員長

以上3名をお願いします。原稿提出締切りが3月13日15時となっている。お忙しいとは思いますがよろしくをお願いします。

3 広報広聴の取組について

(1) 令和6年度の取組

○村武委員長

村山書記からをお願いします。

○村山書記

( 以下、資料を基に説明 )

○村武委員長

広報と広聴で継続事業と検討事業を書かせてもらっている。広報は継続事業を五つほど上げているが、これはそのまま進めていきたいと考えているが良いか。

( 「異議なし」という声あり )

はい。広報の検討事業ということで以前から出ているが、SNSによる情報発信について進めていけたらと考えている。まだ細かいところまで詰めるわけではないが、SNSの情報発信についてやっていきたいと思うが、意見をいただきたい。

○川上委員

どのようなイメージを持たれているか。

○村武委員長

今までも出たが、T w i t t e rやI n s t a g r a m。全部すぐにはできないと思うが、今までのところで話が出ていたのは、T w i t t e rで議会の様子を上げていくのはいかがでしょうかという意見が出ていたかとは思ふ。

**○大谷委員**

前も言ったが、議会だよりが任意の分についてはこうして協議した上で決めている。今度はSNSで発信となると、どういう協議をするのかしないのか、誰かに一任するのか。その辺を論議しておかないと、議会として発信するのだから誰が発信の最終責任者としてやるのか。整理しておかないと、単に時代の流れだからやるというのはいかがかとは思ふ。

**○村武委員長**

先日大学生との意見交換のときにも大学生からアンケートをいただき、その結果は皆ご覧になっていると思う。その中にも、SNSの活用についてというのが大きく結果に出ていたので、ぜひここは取り組んでいきたいとは思っている。ただ、どのように取り組むかはこれから皆と協議していかないといけない。今後SNSについて取り組んでいくか、検討していくかどうかについて、皆の意見をいただきたい。

**○大谷委員**

協議するのは良いかと思う。

**○村武委員長**

そこは少し時間を掛けて皆の意見をいただきながら検討していきたい。

**○大谷委員**

念押しだが、協議するなどは言ってない。協議することは良いが、とりあえずやってみようではなく、きちんと協議する中で少しずつ前へ行くのは良いと思うが、やってみたがやっぱりやめようというのではなく、きちんと協議した上で前に進めるように。そのためにはきちんとした形が提示されてこないと、ただやるということにはなかなかかなりにくい。

**○村武委員長**

今後丁寧に協議していきたいが、SNSの発信を進めていきたいと思うが良いか。

( 「はい」という声あり )

今後SNSについて検討、協議をしていきたい。皆も若者の話を色々聞いていただきたい。情報収集をしてもらいたい。

**○三浦委員**

委員長が着任当初に活動計画を出されていて、その中に「議会だよりの紙面の見直し」というのが入っていたと思うが、検討事項に入らなかった。僕はその必要性はあると思っている。ぜひ検討事項に入れるべきではないかと思うが、ここを外された理由があるか。

**○村武委員長**

外したわけではない。継続のところの、はまだ議会だよりのところの中で今後どのような紙面にしていくかは検討していきたい。検討のところに入れておいたほうが良

かったかもしれない。

三浦委員からもあったが、私が委員長になった際にはまだ議会だよりの紙面についても今後検討していきたいと申し上げた。それもこの検討の中に入れていきたいと思うがいかがか。

( 「了解した」という声あり )

それでは検討する項目の中に、SNSによる情報発信とはまだ議会だよりの紙面について入れていきたい。

では広聴機能のほうが、継続が4点。検討というところで、高校生との意見交換会とはまだ市民一日議会（以下、市民一日議会）第4回目を上げているが、ここについていかがか。主権者教育という視点からもあるが、今年度ぜひ若い方からの意見をいただきたいという思いがあるため、高校生との意見交換会を検討してみたらどうかと思って上げているが、ほかに良い案があれば上げてもらって構わない。

#### ○三浦委員

これも委員長が言われていたと記憶しているが、大学生との連携みたいなことを言われていたと思うが、それも検討したほうが良いか。

#### ○村武委員長

大学生とは今年度に意見交換会をさせてもらったので、高校生との意見交換会の中にできれば大学生も連携して進めていけたら良いと考えている。併せて大学生も入れていきたい。高校生・大学生との意見交換会についてはいかがか。

#### ○大谷委員

若い声を聞くのは良いが、高校生の場合3月頭くらいにはその動きを学校側に伝えておかないと、年度途中で話が入ってくると正直対応が難しいと感じる。やるのは良いが進め方については慎重であったほうが良い。

#### ○村武委員長

高校にも承諾をいただいて進めていくやり方もあると思うが、例えば市民一日議会のようにチラシを配布してもらおうといったやり方もあると思う。やり方については今後皆で協議していきたい。市民一日議会だが、去年は10月に行った。一応時期は10月に入れているが、市民一日議会について意見をいただけたらと思うがいかがか。

#### ○川上委員

せっかくなので実施はすべきと思う。やり方を特段変えなくてもまだ大丈夫だと思う。問題は後の対応だけである。

#### ○村武委員長

私も市民一日議会は実施したいとは考えているが、そのやり方などについてもこれからまた協議していけば良いと思う。一応実施する方向で良いか。

( 「はい」という声あり )

そのほか、主権者教育という視点で議会見学や出前講座を上げている。議会見学は今までも実施されていたと思うが、今はどういう状況だったろうか。

○小寺主事

令和5年度に久しぶりに1件、小学生が議会見学に来られて議長に対応してもらった。今はそのくらいである。

○村武委員長

こういった議会見学なども推進していくと、中学生はなかなか難しいのかもしれないが、関心を持っていただけるかと思っている。このところも増えると良い。

○沖田委員

議会見学は各学校に周知等されているのか。

○小寺主事

令和2年に1度している。そのときはコロナ禍だったのでなかなか進んでない。毎年投げても良いくらいだと思っているので、どういったことができるか学校へ文書を出すなり、校長会で話をするなり、色々やり方はあるかと思う。

○沖田委員

それならチラシでお知らせするくらいのことは、やっていくべきではないかと思う。科目によっては、ちょうどそういったことを勉強し始める学年もあるだろうし、学校側としても良い機会だと思うこともあるかもしれない。それほど予算が掛かるものではないので、それはそれでやっていかれたら良い。

○村武委員長

事務局的には大丈夫か。

○下間局長

はい。

○村武委員長

私も小学校の校長に少し話を聞きに行った際、話を聞いたら検討することもできると言っていたので校長会に出したり、各議員が近くの学校に話に行くこともできるかと思う。ではこれは進めていきたい。

出前講座は、議員が学校等に行って議会や議員の仕事について話をするのである。これは今までやってなかった。そういったことも始めてみても良いと思うが、どこにどのように行くかは考えていけないとは思っている。

○三浦委員

主権者教育の推進を委員会で行っていくとき、どういうことをするのが主権者教育に資するのかを整理したほうが良いと思う。もちろん議会を見学してもらい、議会の意味や働きや、議場という場所を知ってもらうのは非常に重要なことだと思うが、例えば高校生と意見交換会をする、大学生の意見を聞く、市民一日議会に今は小中学生らが参加してくれていて、あのよう意見を表明することができる場を議会として提供していくのも主権者教育の一環だと思う。そういったものも含めて活動している。こういう項目分けをしてしまうと、議会の仕組みを知ってもらうことが主権者教育の活動としてやるべきことのように見えるが、全体として、場を提供することも主権者教育の一環として議会として取り組んでいるのであれば、そういったことを今しっか

りやっていることになる。色々新しいことをやっていくのも大事なことだとは思いますが、限られた時間と予算の中で費用対効果が分散しないように、そこにしっかり注力していくということを考えるのも良いと思う。

必ずしも出前講座に反対するものではないが、主権者教育の意味合いみたいなものは、そういうところにも置かれているのではないかと私は理解している。ここにある2項目だけではないところも活動している部分はあるのではないかと思った。

### ○村武委員長

三浦委員の言うとおりの、主権者教育についてこの委員会の中でもあまり皆で協議したことがなかったような気がする。ここを皆と協議しながら、目的などを一度共有したり整理したりして、何をしていくか決めていっても良いように思う。

### ○下間局長

以前、全員協議会にて議長からご紹介があったかと思う。今全国市議会議長会でも主権者教育に本当に力を入れており、その取組事例を紹介されたこともある。

議員のなり手不足はもちろん、若いうちから議会に関心を持ってもらうための主権者教育。これは議会側のスタンスとしての主権者教育で、主権者教育にはもう一方で、選挙の投票率を上げる施策として選挙管理委員会が考えることも多くあるのだが、全国市議会議長会では、議会が取り組む主権者教育の取組事例ということで推進しているので、議会ならではの、議員が自分で動いていたり、議場を見せたりすることに力を入れている。したがって今すごくタイムリーなので、取り組んでもらえれば良い。こういった例も参考にしつつ、主権者教育にはこういった手段があるのかも含めて議論してもらえれば、本当にありがたい。

### ○村武委員長

議長からもこのようにいただいているので、また次回に少し時間を掛けて皆で協議したい。

#### (2) 意見の取扱

### ○村武委員長

広聴手段はいくつかあるが、そこで出たご意見の取扱いについても整理していきたいと考えている。今配信してもらった資料を見てほしい。今はこういった広聴機能がある。今のままで良いところもあれば、変えても良いところもある。一つずつ見ていきたい。

県立大学生との意見交換会だが、今までは出た意見を全員協議会で報告し、その後個人ごとの対応で改めて発言者への返答はしないことになっている。ただ、県立大学との意見交換会をするかどうかはまだ分からないので、そのときにまた検討しても良いかもしれない。

議会報告会。今度地域井戸端会があるが、そのときの意見について整理していきたい。

### ○川上委員

整理とはどういうことか。

**○村武委員長**

今までのやり方で良いか、変えていったほうが良いか。議会報告会の前に、このようにやっていくとその回ごとに決めても良いのかもしれないが、広聴機能がいくつがあるのか、これはこのようにしていこうという整理ができたなら良いと考えて、今回議題にさせてもらった。

**○川上委員**

広聴結果は対応に尽きる。議会としては個々の活動につなげるか、または意見を言うかしかない。私ども議会は執行権がないので。したがって、ここに書いてあることそのままだと思う。ほかにはないと私は思う。

**○村武委員長**

今までいただいた意見の取扱いが、例えば昨年までの議会報告会では、いただいたご意見を委員会に振り分けて協議して、回答を作成して、その後全員協議会にて回答を報告、各会場に貼り出してホームページ掲載という、かなり丁寧なやり方をしていたが、今年地域井戸端会もその方法でやっていくか。議会としてどのようにやっていくか決めたい。

**○川上委員**

これで良いのでは。問題があればそのときに考えれば良いのでは。今ここで考えなくても。やり方を変えるといったことはあるかもしれないが、そのとき考えれば済むことである。

**○村武委員長**

その都度。

**○川上委員**

その都度考えるのが一番良い。

**○村武委員長**

暫時休憩する。

[ 14 時 29 分 休憩 ]

[ 15 時 13 分 再開 ]

**○村武委員長**

委員会を再開する。

**○川上委員**

先ほども言ったが、現在の対応で進めていただき、なるべく後ろ向きにならないように、これまでの方向で。ただし、議会報告会を開催する前の委員会で、やり方が変わるなら少し変えるという方向で良いと思う。どこにどうやって報告するか、出すかを検討する機会があっても良いと思う。

**○村武委員長**

それをどのようにやるかは決めなくても良いのか。

**○川上委員**

先ほども言ったように今日はこのままでも良い。私が言ったのは、議会報告会をする前に必ず再度委員会はあるから、その場で必要であれば、どこにどう出すか、やり方を考えても良いということだけである。現時点では従前どおりで考えよう。

**○村武委員長**

ほかに良いか。

**○大谷委員**

ここに載っている「①出た意見を全員協議会にて報告、その後は個人ごとの対応で改めて発言者への返答はしない」ということで、報告会においては人が色々言われているので、個々に発言者へ回答するのは難しいと思う。したがって、この対応内容で良いと思う。返さないのが後退になるとは、私は思ってない。出てきた意見に真摯に対応していくことが、やるべきことでもあるし、皆そうしておられると思う。報告書として形に残すだけがその意味合いではないと思うので、この案で良いと思う。

**○三浦委員**

色々な広聴活動を行う中で、基本的に伺った意見をきちんと戻すのが基本的なスタンスだと思うので、従来は戻すということをやっている中で、基本的な方向はそれで良いのではと思う。ただ、なかなか戻しにくい個別のご意見・ご要望もあると思うが、全会場でどういう意見が出たかを全議員で共有して、各委員会で例えば総括的に、ご意見が多かったとか、こういう意見をどう扱っていくとか、そういうことを委員会の見解としてお戻りする方向であれば、必ずしも個別の意見への対応にはならないかもしれないが、声はすべて受け止めたという議会としてのスタンスは十分市民にも参加者の方々にも伝わると思う。そのやり方について少し協議する程度で、基本的な方向性としては、今年度行ったやり方を踏襲する形で進めていけば良いと思う。

**○村武委員長**

こちらとしては「返答はしない」という案を出したのだが、皆からは、今までのようにいただいたご意見には何かしらの返答をとという声が多かったので、いただいた市民のご意見は受け止めたということに参加者にお返しできたら良いと考えている。

**○大谷委員**

今の内容は、各会場に返すのではなく各会場をまとめたものを返すという認識で良いか。

**○村武委員長**

実はこの後に議会報告会について協議する議題が入っている。今は一応、色々な広聴機能があり、そこを整理したいと思ってこの議題を取り上げたところだが、皆から、都度考えて良いのではとの意見もあったので。議会報告会については次の議題で決めたい。

**4 議会報告会について**

(1) 実施方法詳細協議

○村武委員長

村山書記からお願いします。

○村山書記

( 以下、資料を基に説明 )

○村武委員長

5月11日から6月2日までということまで今決まっている。先ほど事務局から言われたとおり27会場だが、去年は28か所、今回長沢が削除されている。この27会場で決めて良いか。ほかのところはまちづくりセンターと連携して進められたが、長沢は地区まちづくり推進委員会になるのか自治会になるのか、そこと細かく進められなかったのが参加者の少なかった原因なのかと考えているが、ほかとは進め方が違うのかと思う。

○川上委員

今回、長沢は入っていない。今のところは。前はあったが今回はないのか。

○村武委員長

今回は今のところはない。理由は今申したようなことで。

○川上委員

地区まちづくり推進委員会があるから、やらせたらどうか。長沢だけできないのは駄目である。前回やったのに今回できないというのは駄目である。

○小寺主事

長沢でやるかやらないかは今決めてもらったら良いと思うので、やるならやるで良いと思う。その場合会場を、二反田集会所を使うかほかを使うかも含めて協議いただいたら良いと思う。

○川上委員

やれば良いではないか。

○村武委員長

長沢に関していかがか。

○川上委員

参加者が一人でも二人でも良いではないか。

○三浦委員

長沢にまちづくりセンターが建設中ということもあるし、まちづくり活動をされている方からのご要望もあって今の流れになっているが、そういった方々にも声掛けしながら、長沢の方々の声も聞けるよう開催の方向で検討されてはどうかと思う。

○村武委員長

川神委員、長沢だがいかがか。

○川神委員

ただ長沢は拠点が全然なく、地域活動は非常に熱心だが館がないのであちこち借りて回っている。その辺がサブセンターの部分的な要望にもつながっている。結局、どこへどうやって集まるか、それすらもないからそういう集まりが悪いということにつ

ながっている。それは集め方も色々あるのだろうから。前は私も静観していたが、人を集めるなら、せっかくの議会でそういう形なら自分も動く。そのようにしていたら、それはそれで良いと思う。無理やりそこを埋め込んでという話でないなら、私はそれがありがたいと思う。

**○村武委員長**

長沢を追加するということで良いか。

**○大谷委員**

分館の存在もある。そのあたり一応、入れるなら入れるが良いが、分館の扱いはこうだから入れないとか、一応整理はしておいたほうが良いと思う。もしも、サブセンターを分館という位置付けで見るとすれば、なぜほかの地区にも分館はあるのに入れないのかといったときに返答しにくいと感じたので、整理をしたら良い。

**○村武委員長**

分館を追加するかどうかの協議と、その理由。

**○大谷委員**

サブセンターを分館と位置付ける人はいるかと思うので、現に分館はいくつかの地区にあるので、そこの捉え方は整理しておいたほうが良いかと思う。

**○村武委員長**

分館について意見が出たがいかがか。ちなみに大谷委員はどういう考えか。

**○大谷委員**

私は従来から、もっと少ないほうが良いとは思っていた。ある程度まとまった形のほうが良いと思う。

**○村武委員長**

分館はなくても良いと。ほかにはいかがか。

**○小寺主事**

分館は九つある。

**○村武委員長**

いかがか、考えていただきたい。そこを考えて分館を入れるかどうか。もう少し意見が欲しい。

**○川上委員**

浜田は全部分館だけにしたらどうか。

**○村木副委員長**

そうすると長浜が当たらなくなる。

**○川上委員**

それは仕方ない。

**○村武委員長**

川上委員が言われるのは、浜田はまちづくりセンターをやめるのか。

**○川上委員**

今年は分館にしようかと言っただけである。

○村武委員長

まちづくりセンターをやめて。

○川上委員

やめるとは言ってない。今年は分館にしようとは提案しただけである。

○村武委員長

分館にしたかどうかという意見があったがいかがか。

○肥後委員

ある分館は、分館と名がついて確かに存在しているが、普段全くと言って良いほど使われてないところもあるので、その辺をしっかりと確認してからにしたほうが。

○沖田委員

面積割か人口割かの話である。

○村武委員長

私は分館で開催するのは現実的に難しいかと少し感じる。やはり先ほどから言っているように、まちづくりセンターには職員がおられ、その職員が地域の方と関わりがあるのでそこから声を掛けていただくこともあるので、できるかと思う。そこが分館になるとなかなか難しいとは感じる。人口が少ないからといった整理の仕方はなかなか難しいかと思う。

○下間局長

そういう整理で良いのでは。

○川上委員

どうしたいか言ってもらいたい。委員長はどうしたいか。

○村武委員長

私は分館はしなくても良いと思う。

○下間局長

長沢はする。

○村武委員長

はい。

○下間局長

去年と同じで。

○川上委員

良いではないか。

○村武委員長

去年と同じ形で良いか。

( 「はい」という声あり )

○小寺主事

長沢の会場は二反田で良いのか。

○村武委員長

長沢は二反田の集会所で良いか。私はよく分からないのだが。

○川神委員

アナウンスするしかない。ないことはないが。例えば研修センターのような山の  
へ上がるとなればもっと人は来ない。

○村武委員長

一応二反田集会所ということで良いか。

( 「はい」という声あり )

願います。あとはテーマを決めるかどうかだが、いかがか。もしテーマを決める  
のであれば次の委員会で決めてもらわないといけない。

○川上委員

テーマはせっかくここで会場と班を決めているので、班で1回話してもらって、地  
区に合わせたテーマを作っても良いと思う。

○村武委員長

地区に沿ったテーマを決める。

○下間局長

今までのように委員会ごとにテーマを決めるのではなく、班ごとが良いと。

○川上委員

全体でも良い。全体テーマと会場テーマでも構わない。

○村武委員長

今までは委員会テーマと全体テーマがあった。委員会のテーマは委員会で決めても  
らっていたのだが。

○川上委員

委員長はどうしたいのか。話はそこだが。前へ進まない。

○村武委員長

私だけの意見でなく皆がどうしたいかでは。

○川上委員

違う。委員長がどうしたいか言ってくれたら、皆がそれに対して言うから。

○村武委員長

私としては委員会でテーマを決めて、各委員会から一人ずつ班に出てもらっている  
ので、そのように進めたほうが委員会にも伝えやすいかと思う。

○川上委員

委員長が言ったように、であれば、各委員会からテーマを出してくれと決めよう。

○村武委員長

いかがだろうか。

( 「異議なし」という声あり )

では次の委員会でテーマを決めてもらい、去年のように委員会のテーマを一つ決め  
て全体でその他というのは。テーマはないのでその他で良いか。全体テーマはなく自  
自由に意見交換。

○川上委員

だから四つ。

○村武委員長

よろしいか。

( 「はい」という声あり )

ではそのようにする。

(2) その他

○村武委員長

この件は良いか。

( 「はい」という声あり )

## 5 ぎかいポストに寄せられた意見の振り分けについて

### (1) 振り分け先の確認

○村武委員長

村山書記からお願いします。

○村山書記

( 以下、資料を基に説明 )

○村武委員長

前回出た意見なので載せる必要、協議する必要はないかと思ったのだがいかがか。委員会に投げるか、どうか。

○川神委員

変化がないのだろう。

○小寺主事

地域が違う。

○川上委員

これは重々理解はしたので、全体の報告で十分だと思う。あとは、意見が出たまちづくりセンターへ前回の答えを送っておけば良い。

○沖田委員

前回総務文教委員会にてこの意見を考えるに当たって、このような意見になったのだが、恐らく今見る限りではほぼ大差ない返答にしかならない気がする。したがって先ほど川上委員が言われた返答で良いと思う。

○村武委員長

ではそのようにさせていただきたいと思うが、よろしいか。

( 「はい」という声あり )

## 6 その他

○村武委員長

先ほどの議会報告会についてだが、3月定例会議の最終日の全員協議会で報告をさ

せていただきたいが良いか。

( 「はい」という声あり )

○小寺主事

昨年の資料を発信した。名称はどうなるか。

○村武委員長

地域井戸端会にするかどうかか。

○小寺主事

去年と同じようにするのか。

○村武委員長

私は地域井戸端会で良いと思うが、皆はいかがか。

( 「昨年同様で」という声あり )

では昨年同様、地域井戸端会で開催したい。その他、村山書記からお願いする。

○村山書記

次回開催だが、3月21日木曜日の14時から、または3月22日金曜日13時半から、どちらかで委員会を開かせていただければと思うが、皆の予定を確認したい。

( 以下、日程調整 )

○村武委員長

今回は3月21日の午後2時からということで、よろしくお願いします。以上で議題は終わったが、その他何かあるか。

( 「なし」という声あり )

以上で議会広報広聴委員会を終わる。

[ 15 時 40 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 村武 まゆみ